

# 施策評価管理シート

2015(平成27)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
生活環境部	藤岡 善光	63-7492 (環境対策室)

施策体系	政 策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本施策	1	良好な地域環境づくり
	施 策	1	環境保全

## 1. 施策の基本方針 Plan

- ・市民の環境保全意識の醸成と市民・事業者・行政が協働し、環境保全に取り組みます。
- ・豊かな自然と共生する持続可能なまちづくりを進めます。
- ・ごみのポイ捨て防止などマナーやモラルの向上、不法投棄防止対策に取り組み、清潔で美しいまちづくりを進めます。

## 2. 目標

### ○重点目標 Plan

- ・環境学習や啓発を通じてCO2の削減や省エネルギーに取り組みます。
- ・快適な地域環境を確保するため、行政代執行実施も含めあき地等の適正管理指導に取り組みます。
- ・市民からの生活環境保全等に関するトラブルや不安等の相談に対し、迅速に対応します。

### ○目標達成に向けた課題 Plan

- ・環境に対する意識、ボランティア活動に対する関心を高めるための効果的、継続的な取組が必要です。
- ・生活上のトラブルに対しては迅速な対応を行っていますが、近隣同士のトラブル等行政による解決が困難な相談が寄せられる場合があります、市民で解決すべき場合はその手法等指導していきます。

<行政評価委員会からの意見>  
意見なし

### ○施策指標 (目標) 及び達成状況 Plan Do

施策指標 (目標) の内容 (単位)		現状値 (H20)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	進捗率
環境保全活動に参加したことがある市民の割合 (%)	目標	-	-	74.0	-	-	77.0	0%
	成果	70.5	64.0	61.6	62.0	63.4		
エコポイント事業に取り組む店舗・事業所の登録数 (店)	目標	-	-	60	-	-	65	-
	成果	58	58	58	58	-		
BOD値 シャックリ川町田橋 (年平均) (mg/l)	目標	-	-	2.7	-	-	2.5	0%
	成果	3.0	1.9	5.8	2.3	4.4		
地域づくり組織や市民公益活動団体等と協働で行う美化活動の参加者数【延べ値】 (人)	目標	-	-	18,340	-	-	29,880	100%
	成果	3,600	14,200	21,000	28,279	35,648		

## 3. 取組内容

### ○課題解決への取組内容 Do

- ・市民団体等の美化活動への資材提供、環境学習の実施、広報における啓発に取り組みました。
- ・市民への啓発をかねて、グリーンカーテン、エコ通勤・ノー残業デーを実施しました。
- ・名張クリーン大作戦、ごみゼロの日 (5月30日) 美化活動を通じて、市民、事業者、行政の協働による美化活動を実施することにより、市民の環境美化の意識を醸成しました。
- ・水質・大気・土壌等の監視、調査活動を実施しました。
- ・あき地等の所有者に対し、適正管理されるよう、指導、命令、行政代執行等条例に基づく取組を進め、成果を上げました。
- ・適正に管理されていない空家の所有者に対し、条例に基づき指導しました。
- ・市民の生活保全上のトラブルについては、個人の権利やプライバシーを逸脱しない範囲で迅速に対応しました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>  
意見なし

○地域等との連携、協働に向けた取組 **Do**

- ・名張クリーン大作戦等の実施を通じ、市民、事業者、行政の協働による美化活動の取組を広げるとともに、各地域の自主的な美化活動が推進されました。
- ・あき地の適正管理指導の取組を一部地域と協働で進めることが出来ました。
- ・近隣住民同士のトラブルについては、かつては近隣や地域社会で解決していたため、相談があった場合はまず、地域で解決するよう促し、必要に応じてコミュニティ代表者に問題解決の方法を提案し連携を図りました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 2 事業)

**Do**

**Check**

事務事業シート番号	事業名・担当室名		事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価	
					事務事業の施策への貢献	地域づくり組織との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度
1083	環境衛生費	環境対策室	3,880	3,761	B	実践している	継続(拡大)	A	B
1084	環境対策一般経費	環境対策室	3,425	7,152	B	実践している	継続(改善)	A	A
合計(単位：千円)			7,305	10,913					
小計(うち、一般会計分)			7,305	10,913					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0					

5. 部局による施策評価

**Check**

評価
計画どおり事業推進
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民への啓発をかねて、グリーンカーテン、エコ通勤・ノー残業デーを実施しました。</li> <li>・名張クリーン大作戦、ごみゼロの日(5月30日)美化活動など、市民、事業者、行政の協働による美化活動を通じて、市民の環境美化の意識を醸成することにより、美化活動の参加者を大幅に増やすことができました。</li> <li>・市民からの苦情については、行政の権限を越えた要求や、近隣同士の感情のもつれが原因の場合などもあり、行政での対応の限界があります。</li> </ul>

6. 今後の施策の方向性、改善方法

**Action**

- ・市民の環境への関心を高めるため、より積極的な環境学習の実施や各種イベントへの出展に努めます。
- ・河川の流入水の水質について、定期的な調査を行う等注視していきます。
- ・野焼き、騒音、さらにへび、蜂、蜘蛛などかつては近隣や地域で解決できたものが、コミュニティの欠如により自分たちで解決できなくなり、行政への対応を求めるものが増えています。近隣でできることは近隣で、地域でできることは地域で解決を基本に、地域環境の保全に取り組みます。
- ・適正に管理されていない空家については、「空家等対策の推進に関する特別措置法」及び条例に基づき指導を行います。